

7月定例会報告

7月25日(土)午後1時30分～5時

会場：立川・NHK会議室 出席者11名

猛暑の中で、7月の例会が開催されました。加藤代表幹事から11月例会日に、野外撮影会で堤さんに撮影法を親しく指導して頂く予定であることが会員に説明されました(場所は未定)。その後、会員10名と堤アドバイザーで作品の発表と作品評を中心に行われました。二つの作品が10分の制限を超えたことで、場合によっては10分超も認めるかどうか、改めて相談したいとの意見がありました。司会は加藤幹事が務めました。

1. 自主作品の発表と堤 講評&会員の合評

飯山 一伸さん「昭和記念公園・撮影会」5分16秒



秒

昭和記念公園の撮影会

(2013年)での鎌田前アドバイザーの撮影指導の記録です。

評：11月予定の撮影勉強会のやり方の良い参考になった。イチョウ葉のアップの逆光撮影は難しいので、順光撮影が良い。パークトレイン通過シーンは後半の道路部分は不要である。

竹科直士さん「初夏の栃木市」6分22秒



初夏の栃木市の街を写す。蔵の家が並び歴史がある街。街の中央、巴波(うずま)川には沢山の6月の鯉のぼりも泳ぎます。

評：見せたい物はしっかり見せるため、1カットをもう少し長くしたい。蔵の街なので立ち並んだ蔵を作品の頭に使うと良い。巴波川は鯉のぼりより蔵から川へパンして紹介すると良い。船頭の唄はCDなので音量と長さを控える。

渡辺 實さん「歴史・自然遺産めぐり」4分14秒



府中市内の歴史・自然遺産を訪ねた記録です。昔の一里塚の石碑、カッパ像の池、ハゲ下の湧き水

と水路、熊野神社古墳などを市民と24名でめぐりました。**評：**見学場所で説明者の姿と声をしっかり映したい。一里塚の碑を少し長めに見せること。実際の古墳の内部は見られないが、見学用再現施設と古墳との関係が説明不足で混乱した。

片山正晴さん「箱根点描」8分20秒(HD)



箱根大涌谷で5月6日、噴火騒ぎが勃発しましたが、私は10日前に箱根宮下付近(富士屋ホテル、

千筋の滝)を散策しました。**評：**信号場の画面は単調なので、つなぎのカットに信号やポイントを入れると良い。全般的にカットが短い、パンダウンが多い。滝の画面は、同じ様な画面が多い。カット数を減らしたり、角度を変えて撮るなどの考慮が必要。

黒澤 真さん「初夏の箱根」6分37秒(HD)



箱根は何時も多く観光客を集めていますが、今年は大涌谷の火山活動の影響で大変です。しかし、

元箱根港付近は何の影響もありません。**評：**トップの画面は2分割せずロマンスカーの先頭から到着迄続けて出した方が良い。花は上から押し込む様な撮影は避ける。人出が閑散としている状況は客待ちタクシーの行列等を出すと伝わる。

古谷 毅さん「赤倉温泉・笹ヶ峰の旅」10分46秒



秒

スイス的な風景が広がる新潟県の笹ヶ峰に行った時の旅のビデオです。

評：東京駅では新幹線が動きだすカットが欲しいが、自分は乗っていて撮れないが、車窓からでも撮る。宿からの霧の朝の景色に電線が入って困る場合は、先ず部屋の窓をあけるカットを撮ってから、外の景色を撮れば電線が入っても説明がつく。

岩沢 初男さん 「日本の50周年東京オリンピック
と新幹線・私の新婚旅行

2014年日本の記念年
東京オリピック開催記念
新幹線開通記念
岩沢家結婚式 金婚式

と金婚式」12分30秒
(HD)

2014年は日本の50周年記念・東京オリンピック・新幹線50周年・私の新婚旅行50周年。古い写真のスライドのフィルムが出てきたので、スライドを映写している所をビデオで撮影して作品を制作してみました。4点を作品に盛り込んだので長くなってしまいました。評：50年前のスライドは貴重なので、十和田湖や、新幹線の先頭の鼻づら・車体のレアな部分や、上空から見た当時の羽田空港の格納庫などの映像を該当するところに提供すると喜ばれる。

2. 最近掲示板に投稿された記事

Windows10

アップグレードの案内が来たのでインストールしてみました。Win8.1をアップグレードする形で案内に従ってインストールしたところ、約40分でWin10に切り替わりました(通信などにより大幅に変わる可能性あり)。

画面はWin7に近くなり、私にとってはWin8.1よりも使いやすくなりました。オフィスやEDIUSなどのソフトも今まで通りに使用できます。ブラウザはIEからEdgeというものになったようですが、私はGoogle社の提供しているChromeというソフトなので影響はありません。私の第一印象は、新しいものに生まれ変わったというよりWin8.1からWin7に近づいたという感じです。左下に窓の絵のようなボタンがあり、Win7のスタートボタンと同じような機能があります。Win8.1を使用していて、操作が分かりにくいと思っている方は検討する価値があるかもしれません。Win7の方はもう少し様子を見てからでもいいような気がします。

みんなの広場



東日本大震災・被災地を訪ねて

飯山 一伸

昨年から東村山市の市制50周年記念事業として、映像記録づくりを進めています。社会福祉協議会からの依頼で、福島原発事故での市内の避難者家族の故郷(福島県富岡町)の復興支援ボランティア活動の撮影を行いました。富岡町は原発10km圏内で全域避難指示に指定され、全ての町民が全国各地に避難しています。4年間の避難生活になる年老いた家族に、帰れない故郷の放射線除染状況の我が家の映像を見せることができませんでした。社会貢献の一端を映像で担えた貴重な体験でした。

8月例会のお知らせ

8月22日(土) 午後1時30分～5時

例会出席者は10名となりましたが、毎回7～9作品が発表され、“少数精鋭”で頑張っています。

この調子を維持して行きたいですね。

宜しくをお願いします。

(編集後記)

気候の話が続いて申し訳ありませんが、今年は記録的な猛暑です。夏祭りなど、屋外の撮影もついつい日陰のある場所を選んでしまいます。それでも祭りの熱気が映像になって伝わればと、撮影を続けています。

(荒木 勉 記)